

適用範囲

本方針は、コグニザントが運営を管理するコグニザント事業体、子会社およびジョイントベンチャーの取締役、役員、従業員すべて（総称して「社員および関係者」）に適用されます。

指針

コグニザントは人権尊重に取り組んでいます。当社は、基本的人権に基づいた価値観とコミットメントにより、すべての事業活動で最高水準のビジネス慣行を実践し、高い業績を達成します。私たちは、現地のすべての法規制に遵守するだけでなく、『国連人権宣言』および国際労働機関による『労働における基本的原則および権利に関する宣言』に記載された原則に従って、国際的に認められた人権の尊重、考慮、統合、促進を実行します。また、コグニザントは、これらの原則に従うことをサプライヤー、ビジネスパートナー、およびクライアントに要求し、それぞれの各事業においても同様の方針を実践するよう促します。

コグニザントは、国連グローバル・コンパクトに参加しており、同コンパクトの「人権」「労働」「環境」「腐敗行為の防止」に関する10原則を、当社の戦略、企業文化、日々の業務運営に組み込んでいます。

当社の評判を維持し、人権侵害に直接的または間接的にいかなる形でも加担することのないようにするため、本方針の適用対象となるすべての者は、以下の原則を理解し、遵守することが求められます。

- **人身取引を撤廃する。**人身取引への関与は一切容認されません。これには、人の輸送、人身取引、性的搾取、およびあらゆる形態の強制労働または児童労働の使用が含まれますが、これに限定されません。私たちは全員、適切な関係機関に人身取引を積極的に報告する義務があります。当社の事業の一部またはサプライヤーのサプライチェーンが人身取引に関与している、または関与したことを知っている場合やその疑いがある場合は、上司、地域の人事マネージャー、または[倫理およびコンプライアンスヘルプライン](#)に報告してください。
- **安全で健康的な職場を維持する。**適用されるすべての安全衛生法規制、およびコグニザント施設とクライアントのサービス拠点内の内部要件に必ず従ってください。健康や安全に関わる懸念がある場合は、速やかに上司に報告してください。

翻訳

[中国語\(簡体字\)](#)

[英語](#)

[フランス語\(カナダ\)](#)

[フランス語\(フランス\)](#)

[ドイツ語](#)

[日本語](#)

[ポーランド語](#)

[ポルトガル語\(ブラジル\)](#)

[スペイン語\(ラテンアメリカ\)](#)

主な定義

人権:すべての人に認められた、待遇の基本基準です。

児童労働:18歳未満の年少者から子供時代、潜在能力や尊厳を奪い、肉体的および/または精神的発達に有害な仕事。子供にとって精神的、または道徳的に危険で有害であり、および/または学校教育を妨げる仕事を指します。

強制労働:ある者が処罰の脅威の下に強要され、かつ自ら任意に申し出たものではない労務。

人身取引:暴力や詐欺の手段、または強制力を用いて、人に労働や役務または性的サービスの提供を強要すること。

- **サプライチェーンを考慮する。**コグニザントは、サプライチェーンにおける人権侵害を一切容認しません。当社の[サプライヤー行動基準](#)には、人権侵害禁止の規定があり、サプライチェーン全体を通してすべてのベンダー契約に盛り込まれています。
- **結社の自由を尊重する。**コグニザントは、すべての社員および関係者が、自ら選んだ労働組合に自由に加わり、平和的に集会を開き、法令に従って団体交渉を行う権利を尊重します。社員および関係者は、同じ敬意をもって同僚に接する必要があります。社員および関係者とその代表者は、差別、報復、脅迫、嫌がらせを恐れることなく、意見や懸念について経営陣と率直に意思疎通を図り、共有できます。
- **公正かつ能力に基づいた雇用決定を保証する。**コグニザントの社員および関係者は、報酬や労働条件を含む、雇用のあらゆる側面において、現地法に基づいて公正な待遇を受ける権利があります。コグニザントは、雇用の決定において、人種、肌の色、宗教、性自認、妊娠、年齢、出身国、性的指向、婚姻状況、障害、軍役経験の有無、結社の自由（政党への所属および組合への加入を含みます）など、法によって保護された特性に対する差別を容認しません。
- **威厳と敬意をもって他者に接する。**職務に関連する場面では、常にプロ意識と礼節をもって同僚や関係者と接してください。差別的な行為や、いかなる形態の嫌がらせ行為にも一切関与しないでください。「Work as One（ひとつのチームとして働く）」という意識を育むことは、すべての人が尊重され、思いが伝わり、自信をもって行動できる、活気に満ちた企業文化の創出につながります。コグニザントの倫理規範は、以下の価値観を支えています：
 - 信頼を得る。
 - 正しいことをする。
 - 人と環境を大切にする。
 - 責任を果たす。

関連方針およびプロセス

- [倫理規範](#)
- [コグニザントの倫理およびコンプライアンスヘルプライン](#)
- [サプライヤー行動基準](#)
- [腐敗行為防止に関する方針](#)
- [ベンダー向け腐敗行為防止コンプライアンス](#)
- [現代奴隷に関する声明](#)
- [内部告発者および報復禁止に関する方針](#)

責任あるAI

コグニザントは、AIを活用した未来の実現に向けて、変革をもたらすイノベーションを推進しつつ、最高水準の倫理基準を守ることに取り組んでいます。AIが産業や社会に革新的な変化をもたらす中、私たちは、その開発・導入・運用を責任あるものとするための確かな原則と具体的な枠組みの必要性を認識しています。こうした「責任あるAI」の原則を現実の成果につなげるために、私たちは「TRUSTフレームワーク」を策定しました。これは、AIシステムの設計・提供・管理の各プロセスに責任あるAIを組み込むための実践的なモデルです。詳細については、[責任あるAI](#)のページをご覧ください。

コグニザントは、AIに関する以下の主要な国際的フレームワークに積極的に準拠しています：

- OECDのAI原則
- UNESCOのAI倫理ガイドライン
- EUのAI規則（AI Act）
- NISTのリスク管理フレームワーク
- ISOのAI関連規格

当社の責任ある取り組みの実行

コグニザントは、ステークホルダーとの対話、トレーニングの実施、サプライチェーンとの関与を通じて、人権に関する当社のコミットメントを果たしています。また、当社は直接取引するサプライヤーにも、国際的に認められた人権の尊重を求めています。

ステークホルダー

コグニザントは、クライアント、社員、投資家、サプライヤー、地域社会に対して、誠実さをもって行動することを基本姿勢としています。このことが、私たちのあらゆる活動、つまり、クライアントへのサービス提供や、より優れたビジネスの構築を支援する業務の遂行の指針となっています。私たちは、最高水準の倫理基準を維持することが極めて重要であると考えています。あわせて、社外の関係者の皆様にも同様の基準を守っていただくことを推奨しています。

ガバナンス

当社の最高倫理・コンプライアンス(E&C)責任者は、E&Cプログラムおよび組織の運営全般を主導しており、最高法務・管理責任者への直属の体制にあります。また、E&Cプログラムの監督責任は、取締役会の監査委員会に委ねられています。

トレーニングとコミュニケーション

当社は、社員がコグニザントの価値観と倫理基準を理解し、遵守できるよう支援する「倫理規範コース」を、毎年必須のトレーニングとして設けています。

また、社員向けの「ハラスメントと差別の防止コース」も設けています。これは、ハラスメントや差別、いじめと解釈されかねない行為を許さない職場環境の促進を目的とするものです。

現代奴隷制度に関する声明

当社は現在、オーストラリア、ノルウェー、英国における現代奴隷制度に関する声明を発表しています。

リスクの特定

当社は、サプライヤーの初回契約時に現代奴隷制度に関するリスクベースのデューデリジェンスを実施しており、リスクの高いサプライヤーについては毎年再評価を行っています。

懲戒処分

本方針に違反した場合は、現地の法規制に従って最高で解雇を含む懲戒処分の対象となります。本方針の違反に気付いた場合は、いかなる立場の者であっても会社に報告する義務があります。コグニザントの[内部告発者および報復禁止に関する方針](#)に定められているとおり、コグニザントは、法律、倫理規範、当社のその他の方針に対する違反または違反の疑いについて誠実に報告した人物に対する報復を禁止しています。

本方針の違反の疑いを報告するには、コグニザントの倫理コンプライアンスヘルプライン(安全かつ機密性を保護した報告システム)
www.cognizant.com/compliance-helplineにアクセスしてください。

バージョン履歴

改訂日	変更内容
2022年11月2日	最初のリリース
2023年6月22日	改訂
2025年7月30日	改訂

方針の管理情報

方針名: 人権方針

改訂日: 2025年7月30日

方針担当者: [倫理コンプライアンス](#)

ポリシーの公開範囲:

社内 ☒

社外 ☒

部署: 倫理コンプライアンス

発効日: 2022年11月2日